計

7,671,300

7,671,300

6,267,900

6,267,900

1,403,400

1,403,400

事業計画書目次

[港湾局] 港湾整備事業費会計 1款6項1目 港湾施設等整備費貸付金 (単位:千円) 新規• 増△減(5−4) 令和5年度 令和4年度 計画書頁 事 業 名 拡充 市債+一財 市債+一財 市債+一財 事業費 事業費 事業費 港湾施設整備費貸付金 4,631,400 (港湾運営会社、横浜港 5,019,300 5,019,300 387,900 387,900 4,631,400 埠頭(株)) 物流施設整備費貸付金 (横浜港ロジスティクス 5,880,000 5,880,000 △ 3,228,000 △ 3,228,000 2,652,000 2,652,000 機能強化事業) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 Ο 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 О Ο 0 0 0 0

令和 5年度 事業計画書

事業局護	,	港湾 局		Į	汝策 調整	課	新規拡	·*	П	新規	□ 拡充	:	事業評価	**************************************	1	4
事業区分	\	■ 施設等整備費	ロそ	の他			和 751 751 752	יולג	ш	利从	☐ 1/4/L	i	尹未叮!	川百田ク	1	4
歳出予算科	目	港湾整備事業費 会計	1 款 6 項			1	目	材	达番号	1		前年度事業名称		港湾施設整備費貸付金		
事業名称	7	港湾施設整備費貸付金 (港湾運営会社、横浜港埠頭(株))				•	政策	番号	37	政策指標	1	施策番号	2	施策指標		

(単位:千円)

								(十一) 1 1 1 1 1 1 1
				財源	一般財源等			
区分	分	金額	玉	県	諸収入		市債	一般会計繰入金
令和5年	年度	5, 019, 300					5, 019, 300	0
補助	事業							0
単独	事業							0
令和4年	年度	387, 900					387, 900	0
増△湞	咸	4, 631, 400	0	0	0	0	4, 631, 400	0

	歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予	事業費	4, 405, 500	680, 400	1, 275, 300
算	市債+一般財源	4, 405, 500	680, 400	1, 275, 300
決	事業費	2, 250, 900	3, 000, 420	959, 220
算	市債+一般財源	2, 250, 900	3, 000, 420	958, 820

令和6年度	令和7年度	令和8年度
8, 226, 900	4, 413, 600	3, 700, 800
8, 226, 900	4, 413, 600	3, 700, 800

横浜港の国際競争力の強化等を図るため、国際戦略港湾におけるコンテナ埠頭等を管理・運営する、横浜川崎国際港湾株式会社(港湾運営会社)及び横浜港埠頭株式会社(指定会社)に対し、対象となる港湾施設の建設又は改良に要する費用に充てるための資金を無利子で 事業概要 貸し付けるものです。 事業開始年度 港湾法第55条の9 (港湾運営会社) 、特定外貿埠頭の管理運営に関する法律第6条(横浜港埠頭株式会社) 根拠法令 • 方針決裁等 国際競争力の強化には、ターミナルユーザーの安定的な投資環境の確保や港湾運営会社及び指定会社の設備投資額、運営コスト等の抑制 ①背景・課題の分析 ②事業目的 · 効果 から、設備投資や維持管理費用に対し、資金面での支援が必要です。 無利子貸付金事業の活用により、港湾運営会社の運営コストが低減され、ターミナルユーザー等の賃貸料等の負担が軽減されることで、安定的なターミナル運用が可能となり、より一層の国際競争力の強化が期待されます。 (必要性) 国際戦略港湾で港湾運営会社が行うコンテナ埠頭整備に係る事業の資金調達については、以下の割合で行う。 ア:国からの無利子貸付金により調達した資金による港湾管理者からの無利子貸付金 40% : ア以外の港湾管理者からの無利子貸付金 40% 根拠・データ等 つ:特別転賃債(財政融資資金)により調達した資金による港湾管理者からの貸付金 10% エ:市中借入等(自己資金) 10% ※予算額はア、イ、ウの合計(事業費の90%)を計上 事業指標 年度 2年度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 2 2 5 3 3 単位 目標 3 4 埠頭群(ター ミナル数) ターミナル 実績 3 2 単位 目標 実績 単位 目標 実績 令和5年度見込:本牧BC1ターミナル(ガントリークレーン制御盤更新)、本牧D1ターミナル(ガントリ 本牧D4ターミナル再整備等、本牧D5ターミナル再整備、南本牧MC4ターミナル(設計) 令和6年度見込:本牧D5コンテナターミナル再整備等 本牧D1ターミナル (ガントリークレーン更新) 事業スケジュール 令和7年度見込:南本牧コンテナターミナル整備等

(単位:千円)

		細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
細事業 (事業内訳)	1	港湾施設整備費貸付金(港湾運営会 社)	5, 019, 300	387, 900	4, 631, 400	貸付対象の増
		細事業合計	5, 019, 300	387, 900	4, 631, 400	

	課長	係長	係
本資料は、公正・適正に作成しました。	洞澤実	佐藤 大希	柴田 瑞穂

令和 5年度 事業計画書

事業局課	港湾 局		牧	勿流企画	〕課	新規拉	士本		新規	□ 拡充		事業評価	11 未来 中	1	5
事業区分	■ 施設等整備費	口その	り他			利7兄加	יוני		利况	☐ 10471	1	尹未叶川	山吉田ク	1	.5
歳出予算科目	港湾整備事業費 会計	1	1 款 6 項			1	目	材	医番号	4	2	前年度事	事業名称	物流矩段整箱费貸付金(模点首	きロジスティクス検管性化事業)
事業名称	物流施設整備費貸付金 (横浜港ロジスティクス機能強化事業)				•	政策	番号	37	政策指標		施策番号	2	施策指標		

(単位: 千円)

							(単位:1円)
			財源	一般財源等			
区 分	金額	玉	県	諸収入		市債	一般会計繰入金
令和5年度	2, 652, 000					2,652,000	0
補助事業							0
単独事業							0
令和4年度	5, 880, 000					5, 880, 000	0
増△減	△ 3, 228, 000	0	0	0	0	△ 3, 228, 000	0

	歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予	事業費	900, 000	3, 912, 000	3, 276, 000
算	市債+一般財源	900, 000	3, 912, 000	3, 276, 000
決	事業費	180,000	1, 644, 000	3, 210, 000
算	市債+一般財源	180,000	1, 644, 000	3, 210, 000

令和6年度	令和7年度	令和8年度
0	0	0
0	0	0

「国際コンテナ戦略港湾」として、国際競争力のある港づくり、横浜港のコンテナ貨物取扱量の拡大と定着を図るため、コンテナターミ ナルに近接したエリアに高度な流通加工機能等を有する物流施設を集積し、ロジスティクス拠点の形成及び機能強化を推進します。 事業概要 事業開始年度 平成28年度 根拠法令 • 方針決裁等 港湾法55条の7第2項第2号 ロジスティクス拠点に進出する意向のある民間事業者に対して、流通加工を備えた荷さばき施設(上屋)又は保管施設(倉庫)を整備する費用を、無利子で貸付けます。これにより、ロジスティクス拠点への誘致を促し、「創貨」政策を実現します。 ①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 【貸付比率】国:港湾管理者(本市):民間事業者=3:3:4 ※国は、貸付対象建設費の3割を本市に対して貸し付け、本市は本市負担分3割と合わせた計6割を、 民間事業者に貸し付けます。 (必要性) 根拠・データ等 ロジスティクス拠点事業計画書、倉庫業者からのヒアリング等 事業指標 年度 2年度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 単位 目標 3 1 1 1 貸付件数 実績 1.0 1.0 単位 目標 実績 単位 目標 実績 事業スケジュール 国への施設認定申請、貸付申請及び貸付決定、貸付金請求書受理・支払(随時)

(単位:千円)

	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
細事業 (事業内訳)	① 無利子貸付金	2, 652, 000	5, 880, 000	▲ 3, 228, 000	事業進捗による減
	細事業合計	2, 652, 000	5, 880, 000	▲ 3, 228, 000	

	課長		係長				係
本資料は、公正・適正に作成しました。		氏家 治		岩田 範弘	三浦	美緒	